10月2日（日）　2022年度秋季リーグ戦第5節2回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
阪南大	0	0	0	0	2	2	0	0	1	5
大公大	3	0	0	5	0	0	0	1	×	9

阪南大学(3塁側)　　対　　大阪公立大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点
1	一	藤原圭	4	常盤	3	1	2
	走	柴田	1	近江	-	-	-
2	左	川島	1	市立和歌山	4	2	0
	打	加藤	4	近江	1	1	0
3	遊中	松田陸	3	米子松蔭	4	1	1
4	指	山口	2	近畿大学泉州	4	1	2
5	右	山城	2	大阪学芸	3	0	0
	打二	酒井	4	桜宮	1	0	0
6	捕	女鹿田	3	大東	3	0	0
	打	千原	3	鳥取城北	1	0	0
	捕	堀敬	3	比叡山	-	-	-
7	二	梅本	1	阪南大学	4	1	0
	右	高橋	3	大社	-	-	-
8	三	國方	3	北照	3	0	0
9	中	蛇目	3	川島	2	0	0
	打	奥野	2	ノースアジア大学明桜	1	0	0
	遊	清本	2	初芝橋本	1	0	0
投		竹内	3	鳴門	-	-	-
		金岩	1	上宮太子	-	-	-
		本田	1	立正大学淞南	-	-	-
		奥田	1	鳥取城北	-	-	-
		森田	4	池田	-	-	-

合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	9	5	1	1	2	35	7	5

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点
1	右	北野	3	水口東	5	2	0
2	中	谷口	4	畝傍	4	1	1
3	指	薗	4	清教学園	0	0	0
	走指	畑	4	三田学園	-	-	-
	打指	米麦	3	高松商業	4	0	0
4	二	大西優	3	豊田西	5	2	1
5	左	眞銅	3	佐久長聖	3	2	1
6	一	中西	3	川西緑台	4	0	0
7	捕	髙内	3	彦根東	5	2	3
8	三	楠橋	3	今治西	4	1	0
9	遊	藏道	4	桐蔭	2	1	0
投		正中	3	小野	-	-	-
		有正	4	池田	-	-	-

合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	11	8	0	0	2	36	11	6

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
竹内	3 2/3	94	21	17	5	5	4	7	3
金岩	1/3	14	3	3	2	0	0	1	0
本田	2 1/3	54	12	8	1	4	4	0	0
奥田	2/3	13	2	2	0	1	0	0	0
森田	1	17	6	6	3	1	0	1	1
合計	8	192	44	36	11	11	8	9	4

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
正中	7	118	31	27	5	7	3	4	4
有正	2	34	10	8	2	2	2	1	1
合計	9	152	41	35	7	9	5	5	5

【戦評】

統合して初となるリーグ優勝を掴むため、阪南大学との２回戦に全力で挑みました。

初回、北野が安打で出塁すると、続く谷口も二塁打を放ち１点先制します。四球などにより、二死二塁とすると、髙内の適時打でさらに２点追加します。送球間に進塁し、二死二、三塁のチャンスを作りますが、後が続かずこの回はここで終了します。

本日先発の正中は序盤、出塁を許す場面もありますがしっかりと抑え、好調な滑り出しを見せます。

４回裏では、藏道が安打で出塁すると、続く北野も安打を放ち、さらに盗塁。谷口は四球を選び、二死満塁とします。チャンスで回ってきた米麦は相手のエラーを誘い出塁し、２点追加します。ここで終わらずまだまだ得点したいところで、相手の暴投により１点追加、さらに大西優・眞銅の適時打により、もう２点追加します。この回で計５得点を奪い、８点差までリードを広げますが、後続が絶たれこの回はここで終了します。

５回表、序盤に続き無得点で抑えたいところですが、相手の本塁打を浴び、２点を失います。６回表にも相手の本塁打により２点を失います。

７回表では四球、エラーで出塁を許しますが、後続を併殺に打ち取り追加点を与えません。

大公大も相手の勢いに負けないよう、追加点を貪欲に狙いに行きますが、相手投手の好投により、なかなか得点することができません。

ここまで力投を続けた正中ですが、７回でマウンドを降り、後を託されたのは昨日完封勝利をした有正。８回表では出塁を許しますが、後続をきっちりと抑えます。

有正の好投に応えるべく、８回裏では大西優、眞銅が安打で出塁し一死二、三塁のチャンスメイク。髙内は、本日２本目の適時打を放ち、１点追加します。

何としても無失点で抑えたい９回表、四球により出塁を許し、１点を失いますが、後続をきっちり抑え、９－５で試合終了。統合から２季目にして、リーグ優勝を果たしました。